

平成 2 1 年度 向日市競輪対策協議会議事録

開催日時 平成 2 2 年 2 月 1 9 日 (金) 午前 1 0 時 ~ 1 1 時

開催場所 向日市民会館 第 1 会議室

出席委員 久嶋市長 (会長) 、和田副市長 (副会長) 、安田府議会議員、荻野市議会議員、石原市議会副議長、丹野防災・環境問題特別委員会委員長、中村防災・環境問題特別委員会副委員長、清水区長会会長、中村寺戸町連合自治会長、原田向日台連合自治会長、小林向日区長代理、高橋向日市商工会会長代理、田村向日市小中校長会会長、前坂 P T A 連絡協議会会長、平山山城広域振興局副局長、山本乙訓土木事務所長、三尾向日町警察署長代理 (生活安全課長) 、金谷京都府総務部副部長、西川京都府総務部総務調整課長、丹治自転車競技事務所長

事務局

(向日市) 上田市民生活部長、五十棲企画総務部長、岸建設産業部長、中村環境政策課長、三浦都市計画課長、山田環境政策課課長補佐兼市民安全係長、足立主任、山本主査

関係職員

(京都府) 中西自転車競技事務所次長、矢口同事務所庶務課長、藤原総務調整課主査

傍聴者 1 人

議 事 (1) 京都府からの報告
(2) 競輪開催に伴う諸問題について
(3) その他

内 容

環境政策課 開 会

会長あいさつ

環境政策課 本日ご出席の委員の皆様方を、事務局から紹介します。

(委員紹介)

(資料確認)

それでは議事に入ります。進行については、向日市競輪対策協議会要綱第4条第2項に基づき、会長である久嶋市長にお願いいたします。

会長 会議に入る前に、会議の傍聴を審議します。会議の傍聴を許可してよろしいでしょうか。

委員 異議なし

会長 わかりました。傍聴人に入ってもらってください。
それでは、京都府から資料の説明をお願いします。

京都府 【あいさつ】

向日町競輪場につきまして、御報告させてもらうに当たりまして、この場をお借りして地元関係者の皆様にごあいさつを申し上げます。

平素は向日町競輪場の運営に当たりまして、多大なご理解とご協力を賜りまして、心より御礼申し上げます。ありがとうございます。

向日町競輪場は昭和25年に開設いたしまして、今年で59年を迎えたところでございます。先日開催させていただきました平安賞では、ファンの皆様や関係者の皆様のご理解、ご協力をいたいただきまして、82億円ほどを売り上げました。去年に比べ、4億円強の減収になったわけでございますが、非常に厳しい状況の中、全国的に見ましても、まずまず健闘したのではないかと考えております。しかしながら、全体的に見ますと、向日町競輪場の運営につきましては全国的に公営ギャンブル離れ、景気の冷え込みの影響から、大変厳しい状況が続いております。

その一方で、向日町競輪場では朝市、向日市まつりを初めとした催し物が開催されておりまして、地域の中で市民の交流の場

として多くの方々に親しまれているところでございます。向日町競輪場の現状を踏まえまして、今後のあり方につきまして検討するため、昨年4月に有識者の方々に構成する向日町競輪事業検討委員会を設置いたしました。これまで5回開催してきましたが、その中でいろいろ議論していただいております。本日もご出席いただいております地元住民の皆様方からも運営についてご意見を賜ったところでございます。今後委員会では、こういった意見を踏まえて更に議論を深めていただきたいと思いますと思っています。

また、府議会のご意見もお聞きしながら、方向性についてしっかり考えていきたいと思っていますので、よろしく願いいたします。

いずれにいたしまして、向日町競輪場の運営につきましては、本日の会議はもとより、市民の皆様方の声を踏まえながらやっていきたいと思っていますので、今後ともご理解、ご支援をよろしく願います。

自転車競技
事務所

【概要説明】

P1 「入場人員及び売上額推移」

「本場開催」・・・向日町競輪場でレースを行う。

「場外開催」・・・他の競輪場で開催されているレースの臨時車券売場となっている場合の状況を示したもの

本場開催時のピーク

平成2年度 57万6千人 356億円

減少傾向

平成10年度200億円割る

平成20年度 16万人余 155億円

平成15年度『ふるさとダービー』 } 特別競輪により
平成19年度『共同通信社杯』 } 一時的に増加
売上げ構造は変化。本場売上の減少・・・場外発売の拡大
本場での売上げは

平成2年度 356億円の96% (341億円)

平成20年度 155億円の17% (27億円)

収支

平成2年度 黒字26億円

平成10～14年度 赤字

平成15年以降 黒字

特別競輪の開催、委託場外発売拡大、受託場外発売に伴う施設使用料等の増、JKA等の還付金制度

P2 「駐車場の利用状況推移」

3箇所 1,440台の駐車スペースを確保

・本場開催 平均648台/日

・場外開催 平均474台/日

記念競輪の開催や正月等、多数の来場時には地元迷惑をかけるている。

・公共交通機関での来場の呼びかけ

・要所にガードマンの配備

P3 「平成20年度入場人員・売上額・駐車状況」

・8～9月は、平安賞の開催により入場人員・売上額多い。

・開催日は、全国的な大きな大会から決め、各場で調整するため、まんべんなく各月に開催することは難しい。

P4 「施設利用状況」

・平成20度・・・向日町会館 4,305人

スポーツ施設 5,203人

・一般関係・・・向日市まつり、ひまわり市、防災フェアなど

《資料以外について》

平成21年度の開催日数

・「平安賞」4日間、普通競輪54日間、場外発売240日間

合計298日間

・平成22年度も同様の予定

開設59周年記念「平安賞」

平成22年1月30日～2月2日 例年の8～9月から変更

入場者数・・・4日間 14,696人

売上額・・・約82億円

優勝者・・・地元京都出身者

『向日かくや太鼓』の参加、学生によるイベントの開催

京都向日市激辛商店街杯

平成22年2月15～17日

入場者数・・・3日間 7,437人
売上額・・・約5億5千万円
優勝カップは激辛商店街会長から授与

その他

- ・定期的な朝市の開催
- ・乙訓管内の福祉施設による場内でのパン等の販売
向日市ではひまわり園
地域と連携して今後とも取り組んでいきたい。

会 長 次、内容の2番目、競輪開催に伴う諸問題について

《 質 疑 ・ 応 答 》

委 員 周辺環境の整備問題、児童の開催日の下校について
競輪場の向かい駐車場のトタンの土蓋が腐っている。何とかつ
っぱり棒で立っている状態で、車の出入りで車輪が上がる。何と
かしてほしい。

向陽小学校の下校通路になっている。平日午後3時50分に学
校が終わる。下校は午後4時を回る。時間規制が4時までになっ
ているが、延ばしてほしい。最近、警察の方もほとんど来られな
い。もう少し頻繁に警備してほしい。

自転車競技 破損して修理できていない部分もあるがなんとかさせてもらい
事 務 所 たい。駐車場スペースの効率的な活用を考えているので、そうい
ったことも含めて、取り組んでまいりたい。

委 員 向日町競輪事業検討委員会では、意見集約をいつ頃され、どの
ように公表するのか。

京都府 検討委員会はこれまで5回実施している。1,2回目は競輪事
業の概要、最近の推移、競輪場の視察を行った。3,4回目は関
係者の意見を伺った。4回目に向日市のまちづくりアンケートの
中の競輪場についての結果を踏まえて、市から意見、報告をいた
だいた。5回目は今後どういう風にまとめていくか議論をしてい
ただいた。

21年度が終わるので、収支見込みを準備し、それを元に議論

していこうと思っている。時期は夏頃になるかと思う。委員の方々の考えもある。

委員会の開催に当たっては、その都度、向日市にもお知らせし、内容も調整してきた。今後とも連携しながら進めていきたい。

委 員

市役所本庁前広場に他府県ナンバーがよく駐車されている。競輪開催日には警備員を配置してもらっているが、狭い場所であるため、議会とも重なるとますます止められない。原因の全てが競輪ではないと思うが、何とかしてほしいという声がある。

市役所の西側に職員のマイカー通勤者の駐車場がある。土日は空いておりロープを張っているが、競輪来場者が使用されていることがあると聞く。職員駐車場は利用職員が月額5,000円を払い、個人負担で契約し、利用している。土日に空いているからといって使用しているのはどうなのかという意見がある。

京都府としてこの状況を把握しているのか。

自転車競技
事務所

駐車場台数はかなり確保しているので、来場者には競輪場の駐車場を使っていただくよう更に徹底していく。ガードマンを貼り付け、路上駐車などないようにしていく。ただ、どの方が市役所の利用者かの判断は難しいところがある。

委 員

ガードマンには権限がないのでおっしゃることは分かる。ただ、市民の方が、止められずに他府県ナンバーが並んでいると、競輪だと思ってしまう。市役所本庁前だけでも徹底してほしい。

委 員

平成15年から赤字から黒字になったことは良いことだが、競輪開催に伴う迷惑料が4,000万円になったのは、向日町競輪が赤字だからと聞いている。黒字であるなら増やしてもらえないか。京都府の一般財源に黒字の部分が入っているのではないか。迷惑料増額を検討してほしい。

京都府

交付金につきましては、ご要望は何度も頂いている。5年間赤字の間も減額はしたが交付してきた。全国的に見ても府県が競輪を行っている中で、地元への交付金はトップである。また、一般会計へも平成12年度から20年度まで繰り出しができていない状況である。今後、収益が増える見通しが立たない中で、交付金の増額は難しい思っている。

委員

基礎自治体は非常に厳しい。向日市はこれといった産業がなく、競輪場が一番大きな産業とも言える。京都府におかれても三位一体の改革で苦慮されていると思うが、それ以上に向日市は厳しいと御察しいただき、願わくば黒字であるなら増額してほしい。よろしく願います。

警備の問題として、場内警備と場外警備においてガードマンの教育や配置箇所、何名体制か教えて欲しい。防災・防犯を考える上でそういったことを地図で示してほしい。参考までに、時間なども分かる範囲でよろしく願います。

自転車競技
事務所

競輪場の警備については、場内はダフ屋、暴力団等の不法行為の防止、場内の秩序を維持するため、警備隊を作り、通常の道路整備などのガードマンでなく専門的な者が警備している。場外は、交通整理や駐車場・周辺道路に配置している。状況を踏まえ、見直しながら適正な配置を行っていきたいと思っている。なお、警備関係の資料については事務局と相談させていただく。

委員

激辛商店街杯について、市民からの意見として、市内の商店街で、特定の言わば任意団体名の大会を行うのはいかなものかという意見がある。そういったことで、経緯や経過、今後こういったことを継続して行っていくのかを聞かせてほしい。

自転車競技
事務所

地域の皆さんと一緒に became 取り組みをしていきたいと思い、朝市や場内での福祉施設の販売など、できることからやっているところである。激辛商店街については、今年の夏に立ち上げされ、そういった盛り上がりの中で一緒にできることはないかと考え、相談しながら、一緒にやってきた。今回に限らず、もっと幅広く住民の方とできることがあるなら、相談させていただいて、こういう取り組みをしていきたいと思っている。この商店街だけ行ったのではなく、こことできたから次の取り組みができると思っている。

委員

今後、一団体だけでなく他とも提携していく考えがあるということか。

自転車競技
事務所

一緒にやっていただけたところがあるなら、こちらとしては歓迎し、やっていきたい。

会 長 意見も出尽くしたようでございます。京都府におかれましては、この場で出ました意見ご要望を十分ご検討いただき、今後の競輪運営にあたって頂きたいと思えます。

 それでは、本日の会議を終了させていただきます。皆様方におかれましては、お忙しい中ご出席いただきありがとうございました。